

1 「学びの履歴・志望理由書を提出させる目的は何ですか。

本学の教員養成課程等では、教員となる強い意欲をもち、主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度などをを持った人に入学してほしいと考えています（アドミッションポリシー参照）。つまり、共通テストや2次試験、調査書などだけでなく、皆さんが今まで学んできたことや取り組んできたことなどの活動を通じて形成された志望理由を幅広く評価し、大学入学後の学びにつなげることが目的です。

2 1300点に対して、なぜ20点なのですか。また、評価の基準は公表されますか。そして配点の合計は、1300点+20点=1320点になりますか。

20点の加点ですが、Q1で回答した目的を達成できる可能性を図るため、他の入学試験とのバランスや公平性を考慮したものです。また、最高で20点の加点の評価基準については、段階点とし各キャンパスで設定し公表はしません。そして、前期日程については、配点の合計は1300点の成績に最高20点の加点となり、面接がある選抜区分については面接のための資料としても活用します。また、合否判定は、調査書などの内容を含めて総合的に判定をします。

なお、後期日程については、面接のための資料として活用しますが、加点は行いません。

3 学びの履歴等について、PC等で作成することは可能ですか。また、そのフォームはホームページで手に入れることはできますか。

PC等で作成することは可能です。そのフォームについては、現在、本学ホームページの入試情報に掲載しておりますが、今後、一般選抜募集要項と同様にフォームを掲載しますので、ダウンロードして利用してください。もちろん、ボールペンや鉛筆等、手書きでも結構です。

4 学びの履歴等について、提出は出願の要件ですか。また、提出しなくても受験は可能ですか。

提出は出願の要件です。したがって、提出しなかった場合は、書類不備として出願を受け付けることができませんので、受験は不可能です。

5 学びの履歴の「これまで経験した教育に関わる活動」の「教育に関わる」とは、どんなことを書けばいいのですか。また、コロナ禍の影響により、特に校外での活動が難しかったのですが、配慮はあるのですか。

普通の授業や学校行事、課外活動、校外での活動など学びの機会にこだわることなく、皆さん自身が学んだことや考えたことの中で、教育に関すると思われることを、具体的に分かるように作成してください。

なお、中学時など高校以外で学んだことや経験したことでも結構です。

6 学びの履歴等の内容について、高校の発行する調査書の内容と一致していなければならないのですか。また、学びの履歴について、資料は必ず添付する必要がありますか。

特に、一致することを求めてはいません。受験生自身にとって重要だと考える学びの履歴であれば結構です。また、資料については、その活動内容を補足できるものと判断した場合は添付してください。

なお、「活動内容」の記入で十分に表現ができていれば、資料がなくても構いません。

7 学びの履歴には、5つの記入欄が設けられ5つ以内となっています。内容によるものと思いますが、1つでも5つでも評価は同じ場合がありますか。また、志望理由書の800字以内は、小論文並みにほぼいっぱい記入しなければなりませんか。

学びの履歴については5つ以内であり、その数について評価するものではありません。また、5つの欄をすべて埋めることが必須であるということではありません。

なお、志望理由書の字数については、評価をするうえで、500字以上が望ましいですが、字数よりも学びの履歴との関わりから志望理由が表現できていることが大切です。

【裏面に続く】

8 学びの履歴等について、前期と後期が同じものでもよいですか。また、後期分は前期分の内容をコピーしたものでよいですか。

前期日程用、後期日程用の様式については、必ず一般選抜募集要項で確認し、出願するキャンパスに関係なく、それぞれ作成し提出してください。また、記載内容については、出願者本人の判断にもよりますが、同じ内容のものでも結構です。

9 学びの履歴について、記載例では2例ともボランティアの内容が書かれていますが、このような内容でなければならないですか、教えてください。

記入例には、一例として課外活動や学校外での活動のみ示されておりますが、この資料で求めている学びの履歴は、必ずしも、学校外での活動や特別な行事・イベントなどへの参加を求めているものではありません。「教科の学習」「総合的な探究の時間等の活動」と示されているように、日常的な学びのなかで、学校教育や子ども理解などについての考えを深めている取り組みも記載することができます。

	大まかな時期	活動の内容	資料番号 [※]
記入例	①高校1年生	課外活動の一環として幼稚園を訪問し、子どもにサッカーを教える活動を継続的に行った。	資料1
	②高校2年生 夏～秋頃	学校で行っている総合的な探究の時間の一環で、地域の子ども食堂を訪ね、学習支援などに携わった。	資料2

10 自分で作成した後、先生に添削や指導してもらおうと思っています。自分だけで作成したものと先生から指導されたものと、評価への影響はあるのですか。また、表記の方法は、箇条書きなどでも可能ですか。

学生募集要項で示すとおり、出願書類は志願者本人が作成するものですので、提出する本人自身の考えや思いをそのまま伝えるような内容を期待しているため、添削は、ご遠慮ください。なお、文章力や構成力、美しさそのものを問うものではありませんので、添削の有無による評価への影響はありません。また、冒頭の「学びの履歴」については、箇条書きでも結構ですので、内容が具体的に分かるように記入してください。

なお、前期日程・後期日程ともに、面接がある選抜区分については、面接のための資料として活用しますので、今まで学んできたことや取り組んできたことをご自身で記述してください。

11 令和6年度入試から釧路校の変更について教えてください。
活動の履歴を一つにしぼって記載すること、資料を添付しないこととしていますが、Q&Aの8番目にあるように、他のキャンパスを受験するため、活動履歴を複数記載した場合、釧路校への出願時に、この複数記載した「学びの履歴と志望理由書」はそのまま利用することはできますか。

入学者選抜要項に記載しているとおり、一つにしぼって記載すること及び資料を添付しないこととしていますが、この趣旨は、出願者の負担を軽減して出願しやすくすることを目的に導入したものであるため、他のキャンパス受験用に準備した活動履歴を複数記載した「学びの履歴と志望理由書」をそのまま利用してもかまいません。

なお、上記のように複数記載したり、資料を添付したりした場合は、入学志願者の不利にならないよう取り扱いますが、他の入学者との公平さを確保するため、有利に扱われることもありません。